

宇陀市と奈良工業高等専門学校が包括連携協定を締結 ～中山間地域宇陀をフィールドに、技術と人材で地域課題解決に挑戦～

宇陀市は、奈良工業高等専門学校（所在地：奈良県大和郡山市、校長：江崎 修央）と、地域課題の解決、人材育成及び地域社会の持続的な発展を目的とした包括連携協定を締結します。

本協定は、中山間地域が抱える移動、買い物、防災、担い手不足などの地域課題に対し、奈良工業高等専門学校が有する実践的な技術力や教育・研究機能と、宇陀市の地域資源や実証フィールドを掛け合わせ、新たな解決策の創出と次世代人材の育成を目指すものです。あわせて、宇陀市の子どもたちが最先端技術やものづくりに触れ、地域課題を学ぶ教育機会の創出にもつなげていきます。

宇陀市ではこれまで、公民連携による地域課題解決や、新技術の社会実装に向けた実証に取り組んできました。今回の協定により、奈良工業高等専門学校の学生・教員とともに、地域を学びと実践の場として活用し、課題解決型学習（PBL）や技術実証、共同研究等を通じて、地域課題の解決と実践的人材の育成、未来を担う子どもたちの学びの充実を進めてまいります。ぜひご取材ください。

宇陀市 奈良工業高等専門学校 連携協定締結式

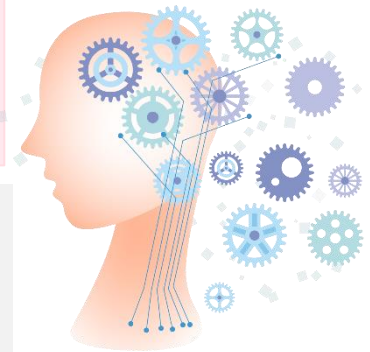
日 時：令和8年5月29日（金）15時15分～

場 所：市役所4F 第2委員会室

出席者：宇陀市長 金剛 一智

奈良工業高等専門学校長 江崎 修央 ほか

内 容：①協定書署名 ②記念撮影 ③挨拶 ④質疑応答



協定の主な連携内容

- ・ 地域課題の解決及び地域活性化に関すること
- ・ 教育研究及び人材育成に関すること
- ・ 産業振興及び技術連携に関すること
- ・ その他、本協定の目的達成に必要な事項

奈良工業高等専門学校

奈良工業高等専門学校は、実践的・創造的技術者の育成を目的とした高等教育機関であり、全国51校ある国立高等専門学校の一つです。機械工学、電気工学、電子制御工学、情報工学、物質化学工学など幅広い分野で実践的な教育研究を展開しています。

また、「産学協働・地域創生研究センター」を中心に、地域企業との技術連携や共同研究、地域課題解決に向けた取組を積極的に進めており、地域社会との連携を重視した教育・研究活動を展開しています。

【本連携協定に関するお問い合わせ】

宇陀市 政策推進部 政策推進課

TEL：0745-82-3910 メール：s-suishin@city.uda.lg.jp